

【続・「ノートを使って勉強する」という受験勉強方法について】

1. 山本由伸のノート

2025 年 10 月 28 日から 11 月 2 日に行われたロサンゼルス・ドジャースとトロント・ブルージェイズとのワールドシリーズで MVP を獲得した山本由伸投手が試合中にベンチの中でノートを見ている姿がテレビに映し出されました。このノートは“山本由伸のノート”と言われています。このノートのことを調べると以下のようなことが書いてありました。

■開始時期

中学時代のチームのルールがきっかけで 12 歳の頃から書き始めました。

■目的

自身の投球フォームの修正点や意識すべきこと、試合中の作戦などを記録し見返すことで自己分析や戦略に役立てています。

■効果

この長年にわたる習慣が、彼の高い制球力や状況判断能力そしてワールドシリーズ MVP を獲得するまでの成長を支える要因の一つとされています。

これに対して同じドジャースの大谷選手はベンチ内でタブレットを見ている姿がテレビに映し出されました。今は、野球に関する様々なデータが可視化されているので大谷選手は相手投手の球種や自身の打撃フォームなどをタブレットを見て確認しているそうです。

山本投手も練習時に可視化されたデータをタブレットで見ているかもしれませんが試合中には自分のノートを見ています。大事な場面では、自分がノートに書いた内容の方が信頼できると考えているからだと思います。

試合の中で最高のパフォーマンスを発揮するうえで山本投手にとってノートは重要なものなのです。

2. 「ノートを使って勉強すること」について

2.1 合格の最大の要因

建設部門と総合技術監理部門での合格の最大の要因は「ノートを使って勉強したこと」です^{注1)}。もちろん、論文の添削指導を受けていたのでこれも合格の要因です^{注2)}。毎回、論文に対して高い評価を受けていました。論文の添削指導で高い評価を受けた論文を書けたのもノートを使って勉強したことで習得できた知識や技術があったからです。したがって、「合格の最大の要因＝ノートを使って勉強したこと」という等号が成立します。山本投手にとってノートは重

要なものであるのと同じように、受験勉強をするうえで私にとってノートは重要なものです。

2.2 「ノートを使って勉強すること」を推薦している理由

推薦している理由は、「ノートを使った受験勉強方法で合格できた」という結果があるからです。この結果は自分だけに当てはまるのではなく、すべての受験生にも当てはまると考えているので弊社ではノートを使った受験勉強方法^{注3)}を推薦しています。

2.3 自分に合った受験勉強方法を選択する

しかし、すべての受験生に、「ノートを使って勉強しましょう」と言っているのではありません。「ノートを使って勉強しよう」と思った受験生が実践すればそれでよいです。自分に合った受験勉強方法を選択すればよいのです。

近年は、IT 技術を使った受験勉強方法も広まっています。例えば、技術士第二次試験対策用のスマートフォンのアプリケーションがあります。これを使ったことはありませんが、このアプリの紹介をネットで見ると至れり尽くせりの内容です。

ノートを使って勉強するのか、IT 技術を使って勉強するのか、これらを組み合わせて勉強するのかは受験生が判断することです。受験勉強をする環境や現状での実力などを考えて自分に合った受験勉強方法を選択すればよいのです。

山本投手派として勉強するのか、あるいは、大谷選手派として勉強するのかは受験生の判断事項です。

2.4 山本投手派として勉強する場合に認識すべきこと

山本投手派として勉強する場合、つまり、ノートを使って勉強する場合に認識すべきことは、「学んだこと、すなわち、教材などに書いてあることを自分の言葉でノートに書く」ということです^{注4)}。「合格の最大の要因＝ノートを使って勉強したこと」の等号を成立させるうえでの条件は、「学んだこと、すなわち、教材などに書いてあることを自分の言葉でノートに書く」ということです。

注 1): 「技術士試験対策・ダウンロードコーナー」の中の「『ノートを使って勉強する』という受験勉強方法について」の資料を参照のこと

注 2): ノートを使って受験することと添削指導を受けることで合格できる可能性が高くなります。

注 3): 「技術士試験対策・ダウンロードコーナー」の中の「ノートを使った受験勉強方法」の項目にある各資料を参照のこと

注 4): 「技術士試験対策・ダウンロードコーナー」の中の「『自分の言葉で書く』という受験勉強方法について」の資料を参照のこと

以 上